

(別添)

## 財政状況等一覧表 (平成18年度)

(百万円)

団体名 大館市

標準財政規模 (A)	臨時財政対策 債発行可能額 (B)	合計 (A)+(B)
19,743	977	20,720

## 1 一般会計及び特別会計の財政状況 (主として普通会計に係るもの) (百万円)

	歳入	歳出	形式収支	実質収支	地方債現在高	他会計からの 繰入金	備考
一般会計	31,589	30,600	989	920	36,297	8	基金から1,251 財産区から38
小規模水道事業 特別会計	4	4	0	0	0	0	
休日夜間急患 センター特別会計	51	42	9	9	47	19	
田代診療所事業 特別会計	87	86	1	1	13	12	
ペニヤマ自然ハー ク事業特別会計	81	74	7	7	95	38	
奨学資金特別会計	39	37	2	2	0	0	
都市計画事業 特別会計	563	563	0	0	3,806	360	
土地取得特別会計	1	1	0	0	0	1	
普通会計	31,983	30,973	1,010	941	40,257	61	基金から1,251 財産区から38

※ 表内の各会計の計は、普通会計の数値と一致しない(表内は特別会計ごとの決算であるため)

## 2 1以外の特別会計の財政状況 (公営企業を含む公営事業会計に係るもの)

(百万円, %)

	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	<法適用以外> 形式収支	純損益 (実質収支)	企業債(地方 債)現在高	他会計からの 繰入金	<法適用企業> 経常収支比率	<法適用企業> 不良債務	<法適用企業> 累積欠損金	備考
国民健康保険 特別会計	(歳入) 8,485	(歳出) 8,211	274	(実質収支) 291	0	619	—	—	—	基金から153
老人保健特別会計	(歳入) 8,201	(歳出) 8,147	54	(実質収支) 0	0	695	—	—	—	
介護保険特別会計	(歳入) 6,476	(歳出) 6,184	292	(実質収支) 142	0	911	—	—	—	
介護サービス事業 特別会計	(歳入) 89	(歳出) 89	0	(実質収支) 0	828	89	—	—	—	
戸別浄化槽整備 事業特別会計	(歳入) 52	(歳出) 52	0	(実質収支) 0	156	13	—	—	—	
公設総合地方卸売 市場特別会計	(歳入) 5	(歳出) 3	2	(実質収支) 2	0	0	—	—	—	
農業集落排水事業 特別会計	(歳入) 1,105	(歳出) 1,103	2	(実質収支) 2	3,605	169	—	—	—	基金から6
公営駐車場事業 特別会計	(歳入) 45	(歳出) 44	1	(実質収支) 1	189	37	—	—	—	
温泉開発特別会計	(歳入) 66	(歳出) 60	6	(実質収支) 6	0	1	—	—	—	基金から47
宅地造成事業 特別会計	(歳入) 24	(歳出) 24	0	(実質収支) 0	0	24	—	—	—	
財産区特別会計	(歳入) 49	(歳出) 48	1	(実質収支) 1	0	0	—	—	—	基金から1
水道事業会計	1,409	1,349	—	60	7,771	159	104.5	0	0	法適用企業
(上水道)	1,265	1,167	—	98	6,430	95	108.5	0	0	法適用企業
(簡易水道)	144	182	—	△ 38	1,341	64	78.8	0	0	法適用企業
下水道事業会計	1,089	1,289	—	△ 200	16,717	880	84.5	0	347	法適用企業
(公共)	908	1,086	—	△ 178	13,745	698	83.6	0	264	法適用企業
(特環)	181	203	—	△ 22	2,972	182	89.2	0	83	法適用企業
工業用水道	43	40	—	3	482	19	107.5	0	0	法適用企業
(第一)	14	13	—	1	0	1	109.3	0	0	法適用企業
(第二)	29	27	—	2	482	18	106.7	0	0	法適用企業
病院事業会計	8,214	9,230	—	△ 1,016	6,309	702	89.0	0	1,184	法適用企業
(市立総合病院)	6,989	7,736	—	△ 747	5,161	538	90.3	0	1,099	法適用企業
(市立扇田病院)	1,225	1,494	—	△ 269	1,148	164	82.2	11	85	法適用企業

(注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法を適用している公営企業である。

2. 法適用企業に係るもの以外のものについては、「総収益」「総費用」「純損益」の欄に、それぞれ「歳入」「歳出」「実質収支」を表示している。

3. 不良債務及び累積欠損金は、正数で表示している。

## 3 関係する一部事務組合等の財政状況

(百万円, %)

	歳入 (総収益)	歳出 (総費用)	<法適用以外> 形式収支	実質収支 (純損益)	地方債(企業 債)現在高	当該団体の負 担金割合	<法適用企業> 経常収支比率	<法適用企業> 不良債務	<法適用企業> 累積欠損金	備考
秋田県市町村 総合事務組合	13,431	12,517	914	914	0	11.5	—	—	—	
秋田県市町村 会館管理組合	134	117	17	17	0	5.0	—	—	—	
秋田県後期高齢者 医療広域連合	41	41	0	0	0	7.2	—	—	—	

(別添)

#### 4 第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況

(百万円)

	経常損益	資本又は 正味財産	当該団体か らの出資金	当該団体か らの補助金	当該団体か らの貸付金	当該団体から の債務保証に 係る債務残高	当該団体から の損失補償に 係る債務残高	備考
県北環境保全 センター	10	75	7	0	0	0	0	
大館市 土地開発公社	9	49	5	0	0	0	0	
大館市 勤労者福祉事業団	2	31	20	0	10	0	0	
大館市 文教振興事業団	5	50	30	1	0	0	0	
比内町 観光開発公社	△ 1	206	200	6	0	0	0	
田代 ふるさと振興公社	△ 2	38	34	0	0	0	0	

(注) 損益計算書を作成していない民法法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を記入している。

#### 5 財政指数

財政力指数	0.44	実質収支比率	4.8
実質公債費比率	17.4	経常収支比率	95.4

(注) 実質公債費比率は、平成19年度の起債協議等手続きにおいて用いる平成16年度から平成18年度の3カ年平均である。